

令和8年度農学部総合型選抜Ⅰ 模擬講義とレポート 出題の意図

農学科動植物資源生命科学コース

農学科動植物資源生命科学コースでは、特に食料・資源に関わる課題に対する強い関心を持ち、課題解決に取り組める論理的な思考力と表現力を有すること、AI やそれらを活用した先端技術に興味を持っていることを主に評価する意図で出題した。

模擬講義は、①世界の食肉需要の変化と家畜の改良に関する内容、②食料生産におけるスマート農業化に関する内容の2つについて行った。このそれぞれにおいて、講義で提供する情報に基づき、以下の観点を重視して評価した。

- ・ 模擬講義の内容を指示に従い適切にまとめられているか。
- ・ 模擬講義の内容を整理した上で、本人の考えを論理的に説明できているか。

農学科森林環境持続性科学コース

農学科森林環境持続性科学コースでは受験生の森林への関心や知識、並びに、森林に関わる課題解決に取り組むための論理的な思考力と表現力を評価する意図で、模擬講義を受講させ、それに関する出題を行なった。

模擬講義では、日本の森林の現状や、森林が有するいわゆる多面的機能、それを考慮した森林管理について概説した。その上で、問題は以下の点をポイントに出題し、評価をした。

- ・ 模擬講義の内容を的確に理解するための基礎学力を有し、理解した内容を自分なりに表現できるか。
- ・ 課題解決の論理を組み立て、表現できるか。

農学科海洋生命科学コース

農学科海洋生命科学コースでは、特に食料・資源・環境に関わる課題に対する強い関心を持ち、課題解決に取り組める論理的な思考力と表現力を有することを主に評価する意図で出題した。

模擬講義では、世界的な人口増加に伴う食糧増産の観点から、需要が急増している養殖生産をテーマとした。講義で提供した情報に基づき、以下の観点を重視して評価した。

- ・ 模擬講義の内容を指示に従い適切にまとめられているか。
- ・ 模擬講義の内容を整理した上で、本人の考えを論理的に説明できているか。